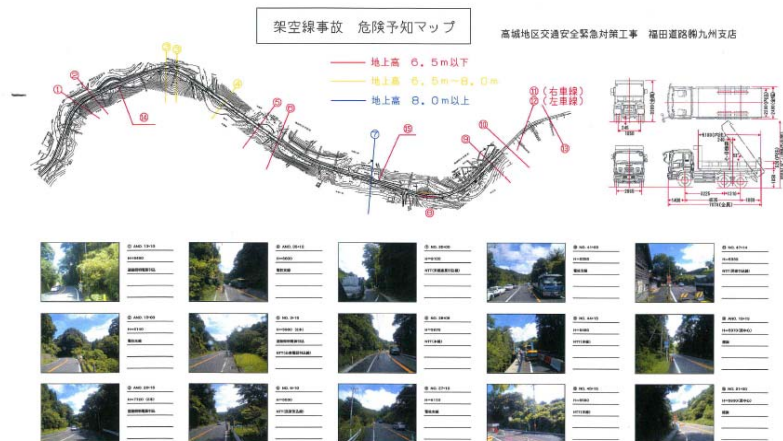


事例の名称	架空線切断防止対策	整理番号		安全教育	8
分類	<input checked="" type="checkbox"/> 1 安全教育・講習会の工夫	<input type="checkbox"/> 7 建設機械等			
	<input type="checkbox"/> 2 パトロールの工夫	<input type="checkbox"/> 8 飛来・落下			
	<input type="checkbox"/> 3 作業環境(粉塵対策、水質汚濁防止、職場環境等)	<input type="checkbox"/> 9 転倒			
	<input type="checkbox"/> 4 交通事故	<input type="checkbox"/> 10 工具等取扱			
	<input type="checkbox"/> 5 墜落・転落	<input type="checkbox"/> 11 運搬関連(資機材運搬等)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 6 切断等	<input type="checkbox"/> 12 その他			
対策の内容(説明)	現場に多数の架空線があるため架空線切断事故の防止対策として、通常、工事用道路等における危険箇所を示すために作成する「危険予知マップ」を架空線に対して作成した。毎朝の安全朝礼時、作業箇所と合わせて確認することによって、誘導員・オペレーターの架空線事故防止の意識高揚に役立てた。なお、現地にも、立て看板、のぼり旗、架空線へ注意喚起フラッグ設置も行った。				

(添付図、写真)

架空線危険予知マップ



朝礼時の確認状況



作業前にマップを使用し具体的に注意喚起を行った。

のぼり旗の設置



注意喚起フラッグの設置

